

運用報告書 (全体版)

米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2009年10月30日から2027年10月12日までです。	
運用方針	米ドル建てのハイイールド債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース	円建ての外国投資信託である「L A U S ハイイールドボンドファンド (南アフリカランドクラス)」受益証券 (外国投資信託 (南アフリカランドクラス) とも言います。) および円建ての国内籍の投資信託である「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	L A U S ハイイールドボンドファンド (南アフリカランドクラス)	主として米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	外国投資信託 (南アフリカランドクラス) への投資を中心に行います。	
	外国投資信託 (南アフリカランドクラス) では、保有資産に対し、原則として、対南アフリカランドでの為替取引 (保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、南アフリカランド買い) を行います。	
組入制限	米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
	L A U S ハイイールドボンドファンド (南アフリカランドクラス)	流動性の乏しい資産へ投資する場合は、価格の透明性を確保する方法が取られているものとし、その投資割合は純資産総額の15%以下とします。 デリバティブの利用は、ヘッジ目的に限定しません。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。 株式への投資は行いません。
分配方針	第3期以降の毎期、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

第181期	<決算日	2024年11月12日>
第182期	<決算日	2024年12月12日>
第183期	<決算日	2025年1月14日>
第184期	<決算日	2025年2月12日>
第185期	<決算日	2025年3月12日>
第186期	<決算日	2025年4月14日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース」は、2025年4月14日に第186期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース

■最近5作成期の運用実績

作成期	決 算 期	基 準 価 額				投資信託受益証券 組 入 比 率	債 組 入 比 率	純 資 産 額
		(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落	中 率			
		円	円		%	%	%	百万円
第27作成期	157期 (2022年11月14日)	3,425	25	2.6		99.8	0.0	292
	158期 (2022年12月12日)	3,361	25	△1.1		99.6	0.0	287
	159期 (2023年 1 月12日)	3,353	25	0.5		98.1	0.0	290
	160期 (2023年 2 月13日)	3,109	25	△6.5		98.3	0.0	270
	161期 (2023年 3 月13日)	3,060	25	△0.8		99.3	0.1	253
	162期 (2023年 4 月12日)	3,062	25	0.9		98.6	0.1	253
第28作成期	163期 (2023年 5 月12日)	2,950	25	△2.8		98.7	0.0	243
	164期 (2023年 6 月12日)	3,111	25	6.3		99.1	0.0	256
	165期 (2023年 7 月12日)	3,157	25	2.3		99.5	0.0	259
	166期 (2023年 8 月14日)	3,240	25	3.4		98.7	0.0	262
	167期 (2023年 9 月12日)	3,244	25	0.9		98.5	0.0	263
	168期 (2023年10月12日)	3,260	25	1.3		99.4	0.0	264
第29作成期	169期 (2023年11月13日)	3,338	25	3.2		98.4	0.0	273
	170期 (2023年12月12日)	3,246	25	△2.0		99.4	0.0	257
	171期 (2024年 1 月12日)	3,390	25	5.2		99.0	0.0	265
	172期 (2024年 2 月13日)	3,407	25	1.2		99.1	0.0	261
	173期 (2024年 3 月12日)	3,432	25	1.5		99.4	0.0	261
	174期 (2024年 4 月12日)	3,531	25	3.6		99.6	0.0	271
第30作成期	175期 (2024年 5 月13日)	3,672	25	4.7		99.3	0.0	270
	176期 (2024年 6 月12日)	3,664	25	0.5		98.9	0.1	270
	177期 (2024年 7 月12日)	3,863	25	6.1		98.4	0.1	286
	178期 (2024年 8 月13日)	3,503	25	△8.7		98.7	0.1	269
	179期 (2024年 9 月12日)	3,480	25	0.1		95.9	0.1	274
	180期 (2024年10月15日)	3,788	25	9.6		98.9	0.1	298
第31作成期	181期 (2024年11月12日)	3,847	25	2.2		99.0	0.1	302
	182期 (2024年12月12日)	3,828	25	0.2		98.7	0.1	298
	183期 (2025年 1 月14日)	3,616	25	△4.9		98.7	0.1	281
	184期 (2025年 2 月12日)	3,643	25	1.4		98.9	0.1	285
	185期 (2025年 3 月12日)	3,547	25	△1.9		99.8	0.1	274
	186期 (2025年 4 月14日)	3,163	25	△10.1		98.8	0.1	244

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

(注5) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	債 組 入 比 率
			騰 落 率		
第181期	(期 首) 2024年10月15日	円 3,788	% —	% 98.9	% 0.1
	10月末	3,837	1.3	97.9	0.1
	(期 末) 2024年11月12日	3,872	2.2	99.0	0.1
第182期	(期 首) 2024年11月12日	3,847	—	99.0	0.1
	11月末	3,687	△4.2	98.0	0.1
	(期 末) 2024年12月12日	3,853	0.2	98.7	0.1
第183期	(期 首) 2024年12月12日	3,828	—	98.7	0.1
	12月末	3,726	△2.7	98.7	0.1
	(期 末) 2025年 1 月14日	3,641	△4.9	98.7	0.1
第184期	(期 首) 2025年 1 月14日	3,616	—	98.7	0.1
	1 月末	3,715	2.7	98.1	0.1
	(期 末) 2025年 2 月12日	3,668	1.4	98.9	0.1
第185期	(期 首) 2025年 2 月12日	3,643	—	98.9	0.1
	2 月末	3,607	△1.0	98.5	0.1
	(期 末) 2025年 3 月12日	3,572	△1.9	99.8	0.1
第186期	(期 首) 2025年 3 月12日	3,547	—	99.8	0.1
	3 月末	3,567	0.6	98.0	0.1
	(期 末) 2025年 4 月14日	3,188	△10.1	98.8	0.1

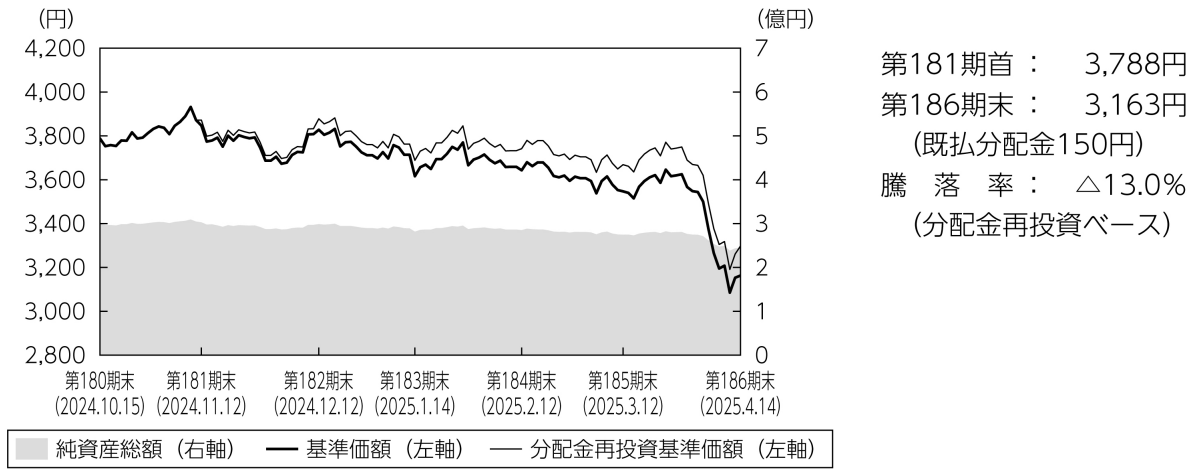
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第181期～第186期の運用経過（2024年10月16日から2025年4月14日まで）

基準価額等の推移



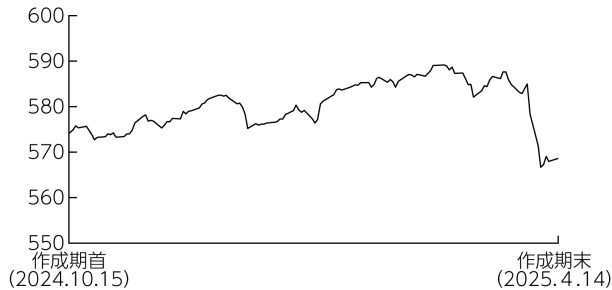
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

主に、「L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）」受益証券への投資を通じて、米国のハイイールド債券に投資を行った結果、ハイイールド債券市場が下落したことや、南アフリカランドが対円で下落したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は下落しました。

投資環境

＜米国ハイイールド債市場の推移＞



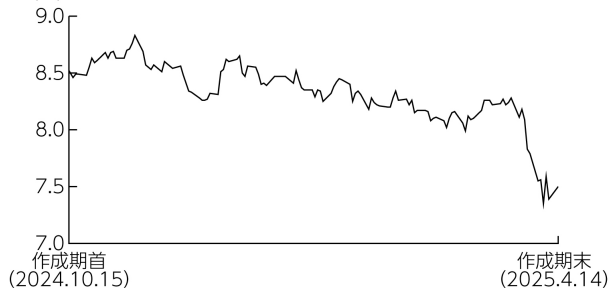
(注1) 当グラフは、ICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・コンストレインド・インデックス（米ドルベース）の前営業日の値を用いております。

(注2) ICE Data Indices, LLC (「ICE Data」)、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、明示又は黙示のいずれかを問わず、インデックス、インデックス・データ、及びそれらに含まれ、関連し、又は派生する一切のデータを含めて、商品性又は特定の目的若しくは使用への適合性の保証を含む一切の表明及び保証を否認します。ICE Data、その関係会社又はそれらの第三者サプライヤーは、インデックス、インデックス・データ若しくはそれらの構成要素の適切性、正確性、適時性又は完全性について、なんら損害賠償又は責任を負わず、インデックス、インデックス・データ及びそれらの全ての構成要素は、現状有姿において提供されるものであり、自らの責任において使用いただくものです。ICE Data、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、アセットマネジメントOne(株)又はその製品若しくはサービスを後援、推薦又は推奨するものではありません。

米国ハイイールド債市場は、下落しました。

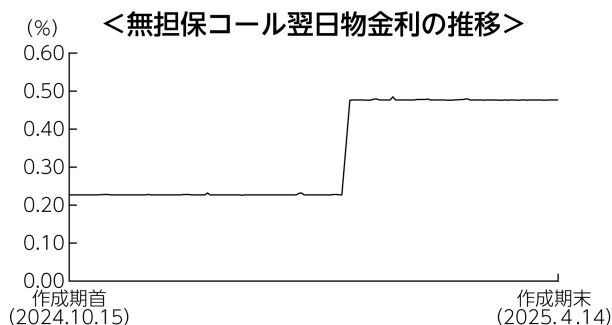
2024年12月中旬にかけては、米大統領選でトランプ氏が勝利したことを受け、減税や規制緩和を通じた経済成長への期待感などから上昇しました。その後は下落する場面もありましたが、2025年に入り、物価指標の鈍化などを受け長期金利が低下したことから上昇しました。しかし、作成期末にかけては、トランプ政権による貿易相手国に対する相互関税導入を受け、景気減速懸念が高まったことから市場は急落しました。

(円) ＜(南アフリカランド) 対円為替レートの推移＞



南アフリカランドの対円相場は、下落しました。

作成期初は日銀による追加利上げ観測の後退などから上昇しましたが、その後はトランプ政権による対中関税引き上げ方針の発表などが嫌気され下落しました。2025年に入り、日銀による利上げ観測が高まったことなどから軟調地合いが継続しましたが、作成期末にかけてはトランプ政権による相互関税導入を受け、リスク回避姿勢が高まったことなどから一段と下落しました。



国内短期金融市場では、無担保コール翌日物金利は、期初から0.22%台から0.23%台の範囲で推移しました。その後、2025年1月に日銀が政策金利を0.50%に引き上げたことから同金利は0.47%台から0.48%台の範囲で推移しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

「L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）」受益証券の組入比率を高位に維持しました。

●L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）

主として、企業のファンダメンタルズ分析などに基づくボトムアップアプローチにより銘柄選択を行いました。

格付け別構成比率では、B格、B B格を中心としたポートフォリオを維持しました。

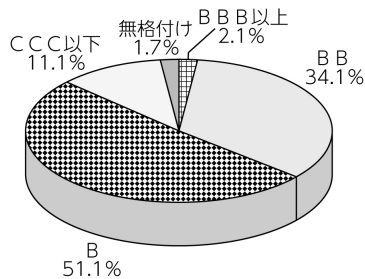
業種別構成比率では、エネルギー、素材、資本財セクターを高めとする方針を維持し、前作成期末対比で自動車や資本財などの比率を引き上げた一方、ヘルスケアや娯楽セクターなどの比率を引き下げました。

債券の組入比率は、当作成期中を通じて高位を維持しました。

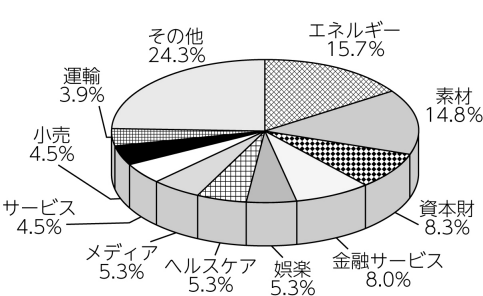
保有資産に対して米ドル売り／南アフリカランド買いの為替取引を行いました。

2025年 4月11日現在

〔格付け別構成比率〕



〔業種別構成比率〕



〔組入上位10銘柄〕

順位	銘柄名	利率	償還日	格付け	比率	業種
1	トランスダイム	4.625%	2029/01/15	B－	0.6%	資本財
2	ベンチャー・グローバル	9.500%	2029/02/01	B＋	0.6%	エネルギー
3	日産自動車	4.810%	2030/09/17	B B	0.6%	自動車
4	クラウド・ソフトウェア・グループ	6.500%	2029/03/31	B	0.6%	電機・テクノロジー
5	アイアンマウンテン	5.625%	2032/07/15	B B－	0.5%	不動産
6	オルガノン/オルガノン外債共同発行体BV	7.875%	2034/05/15	B＋	0.5%	ヘルスケア
7	エメラルド	6.625%	2030/12/15	B	0.5%	資本財
8	シンクレア・テレビジョン・グループ	8.125%	2033/02/15	B	0.5%	メディア
9	CCOホールディングス	5.000%	2028/02/01	B＋	0.5%	メディア
10	ダビータ	4.625%	2030/06/01	B B－	0.4%	ヘルスケア

(注1) 上記は、ロード・アベット・アンド・カンパニーエルエルシー（ロード・アベット社）から提供を受けたデータを基に作成しています。

(注2) 比率は、L A U S ハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）の実質的な投資先であるL A U S ハイイールドボンドファンドの公社債等の評価総額に対する評価額の割合です。小数点第2位を四捨五入しています。なお、格付けはS & P、Moody'sのうち、低い方の格付けを採用しています（表記方法はS & Pに準拠）。

●MHAM短期金融資産マザーファンド
残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

分配金

当作成期の収益分配金は、安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、配当等収益の水準、基準価額の水準および市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
	2024年10月16日 ~2024年11月12日	2024年11月13日 ~2024年12月12日	2024年12月13日 ~2025年1月14日	2025年1月15日 ~2025年2月12日	2025年2月13日 ~2025年3月12日	2025年3月13日 ~2025年4月14日
当期分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円	25円
対基準価額比率	0.65%	0.65%	0.69%	0.68%	0.70%	0.78%
当期の収益	25円	25円	25円	25円	25円	25円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	354円	360円	365円	372円	379円	382円

（注1）「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

（注2）当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

（注3）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

「L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）」受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

●L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）

米国ハイイールド債を主要投資対象とし、信託財産の成長と安定した収益の確保を目指します。

引き続き定性分析・定量分析に市場環境分析を加え、良質な資産と優良な経営陣を持つ企業を重点的に抽出し、的確な銘柄選択に努めることでリターンを追求して参ります。

また、保有資産に対して米ドル売り／南アフリカランド買いの為替取引を行います。

●MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2025年3月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなることが見込まれます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

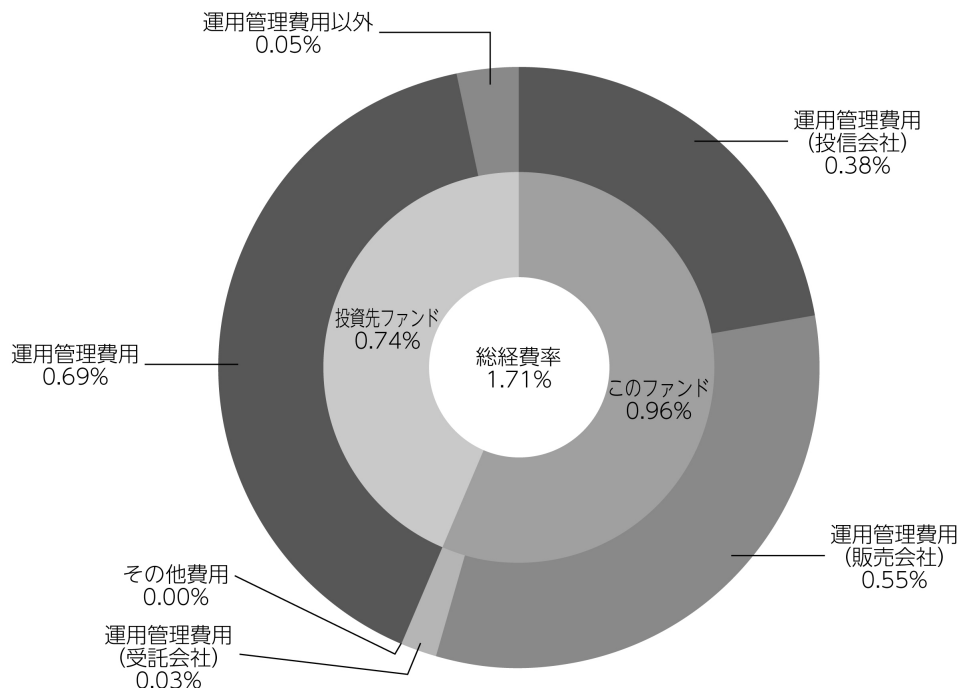
項目	第181期～第186期 (2024年10月16日 ～2025年4月14日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	18円	0.477%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,680円です。
(投信会社)	(7)	(0.190)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(10)	(0.272)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	18	0.477	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



総経費率（①＋②＋③）	1.71%
①このファンドの費用の比率	0.96%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.05%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドは、源泉徴収税を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2024年10月16日から2025年4月14日まで）

投資信託受益証券

		第 181 期 ～ 第 186 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦建	L A U S ハイイールドボンド ファンド（南アフリカランドクラス）	千口	千円	千口	千円
		4,661.57 (-)	2,500 (-)	9,929.094 (-)	5,300 (-)

（注1）金額は受渡代金です。
（注2）（ ）内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2024年10月16日から2025年4月14日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2024年10月16日から2025年4月14日まで）

【米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコースにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

【MHAM短期金融資産マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	第 181 期 ～ 第 186 期					
区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公 社 債	百万円 65	百万円 22	% 34.8	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.4%

（注）平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第30作成期末	第 31 作 成 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	比 率
L A U S ハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）	千口 534,887.54	千口 529,620.016	千円 241,665	% 98.8
合 計	534,887.54	529,620.016	241,665	98.8

（注）比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第30作成期末	第 31 作 成 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
M H A M短期金融資産マザーファンド	千口 324	千口 324	千円 332

■投資信託財産の構成

2025年4月14日現在

項 目	第 31 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 241,665	% 97.4
M H A M 短 期 金 融 資 産 マ ザ ー フ ァ ン ド	332	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	6,194	2.5
投 資 信 託 財 産 総 額	248,192	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年11月12日)、(2024年12月12日)、(2025年1月14日)、(2025年2月12日)、(2025年3月12日)、(2025年4月14日)現在

項 目	第181期末	第182期末	第183期末	第184期末	第185期末	第186期末
(A) 資 産	306,472,856円	301,000,202円	284,713,371円	287,812,140円	278,671,767円	248,192,622円
コール・ローン等	6,336,403	5,765,899	6,480,407	5,476,793	4,297,382	6,194,535
投資信託受益証券(評価額)	299,804,466	294,902,283	277,900,912	282,003,165	274,042,106	241,665,613
M H A M短期金融資産マザーファンド(評価額)	331,987	332,020	332,052	332,182	332,279	332,474
(B) 負 債	3,564,772	2,205,552	3,090,269	2,773,174	3,995,674	3,479,097
未払収益分配金	1,968,588	1,951,439	1,947,050	1,956,139	1,935,943	1,934,219
未払解約金	1,371,760	20,159	886,659	594,239	1,849,723	1,308,364
未払信託報酬	223,757	233,262	255,798	222,131	209,386	235,814
その他未払費用	667	692	762	665	622	700
(C) 純資産総額(A－B)	302,908,084	298,794,650	281,623,102	285,038,966	274,676,093	244,713,525
元 本	787,435,539	780,575,670	778,820,141	782,455,891	774,377,352	773,687,830
次期繰越損益金	△484,527,455	△481,781,020	△497,197,039	△497,416,925	△499,701,259	△528,974,305
(D) 受益権総口数	787,435,539□	780,575,670□	778,820,141□	782,455,891□	774,377,352□	773,687,830□
1万口当たり基準価額(C／D)	3,847円	3,828円	3,616円	3,643円	3,547円	3,163円

(注) 第180期末における元本額は789,309,896円、当作成期間(第181期～第186期)中における追加設定元本額は34,619,609円、同解約元本額は50,241,675円です。

■損益の状況

[自 2024年10月16日 至 2024年11月12日] [自 2024年11月13日 至 2024年12月12日] [自 2024年12月13日 至 2025年 1月14日] [自 2025年 1月15日 至 2025年 2月12日] [自 2025年 2月13日 至 2025年 3月12日] [自 2025年 3月13日 至 2025年 4月14日]

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
(A)配 当 等 収 益	2,660,028円	2,648,236円	2,641,656円	2,667,373円	2,655,288円	2,372,609円
受 取 配 当 金	2,659,222	2,647,503	2,640,762	2,666,172	2,654,246	2,370,896
受 取 利 息	806	733	894	1,201	1,042	1,713
(B)有価証券売買損益	4,172,922	△1,915,440	△16,930,564	1,583,670	△7,917,961	△29,821,646
売 買 益	4,183,193	73,569	62,471	1,602,383	39,671	171,997
売 買 損	△10,271	△1,989,009	△16,993,035	△18,713	△7,957,632	△29,993,643
(C)信 託 報 酬 等	△224,424	△233,954	△256,560	△222,796	△210,008	△236,514
(D)当期損益金(A + B + C)	6,608,526	498,842	△14,545,468	4,028,247	△5,472,681	△27,685,551
(E)前期繰越損益金	△71,154,064	△65,616,615	△66,393,145	△82,523,558	△79,149,780	△85,806,553
(F)追加信託差損益金	△418,013,329	△414,711,808	△414,311,376	△416,965,475	△413,142,855	△413,547,982
(配当等相当額)	(14,417,626)	(14,359,915)	(14,437,326)	(14,632,914)	(14,573,882)	(14,686,100)
(売買損益相当額)	(△432,430,955)	(△429,071,723)	(△428,748,702)	(△431,598,389)	(△427,716,737)	(△428,234,082)
(G)合 計(D + E + F)	△482,558,867	△479,829,581	△495,249,989	△495,460,786	△497,765,316	△527,040,086
(H)収 益 分 配 金	△1,968,588	△1,951,439	△1,947,050	△1,956,139	△1,935,943	△1,934,219
次期繰越損益金(G + H)	△484,527,455	△481,781,020	△497,197,039	△497,416,925	△499,701,259	△528,974,305
追加信託差損益金	△418,013,329	△414,711,808	△414,311,376	△416,965,475	△413,142,855	△413,547,982
(配当等相当額)	(14,417,626)	(14,359,915)	(14,437,326)	(14,632,914)	(14,573,882)	(14,686,100)
(売買損益相当額)	(△432,430,955)	(△429,071,723)	(△428,748,702)	(△431,598,389)	(△427,716,737)	(△428,234,082)
分配準備積立金	13,459,820	13,741,159	14,040,817	14,551,040	14,825,078	14,898,337
繰 越 損 益 金	△79,973,946	△80,810,371	△96,926,480	△95,002,490	△101,383,482	△130,324,660

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
(a)経費控除後の配当等収益	2,572,761円	2,414,396円	2,385,220円	2,527,701円	2,445,407円	2,136,248円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収 益 調 整 金	14,417,626	14,359,915	14,437,326	14,632,914	14,573,882	14,686,100
(d)分 配 準 備 積 立 金	12,855,647	13,278,202	13,602,647	13,979,478	14,315,614	14,696,308
(e)当期分配対象額(a + b + c + d)	29,846,034	30,052,513	30,425,193	31,140,093	31,334,903	31,518,656
(f)1万口当たり当期分配対象額	379.03	385.00	390.66	397.98	404.65	407.38
(g)分 配 金	1,968,588	1,951,439	1,947,050	1,956,139	1,935,943	1,934,219
(h)1万口当たり分配金	25	25	25	25	25	25

■分配金のお知らせ

決 算 期	第181期	第182期	第183期	第184期	第185期	第186期
1 万口当たり分配金	25円	25円	25円	25円	25円	25円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「MH AM短期金融資産マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

LA USハイイールドボンドファンド

円クラス／米ドルクラス／豪ドルクラス／南アフリカランドクラス／ブラジルリアルクラス

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型											
信 託 期 間	2159年12月31日まで											
投 資 対 象	主として米ドル建てのハイイールド債を主要投資対象とします。 また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引（NDF）等を活用します。（米ドルクラスを除きます。）											
投 資 態 度	① 主として米ドル建てのハイイールド債に分散投資を行います。 ② 投資するハイイールド債については、主としてBB＋格（S＆Pグローバル・レーティング）以下またはBaa1格（ムーディーズ・インベスターズ・サービス）以下の格付けが付与されている債券に投資を行います。 ③ CCC＋格（S＆Pグローバル・レーティング）以下またはCaal格（ムーディーズ・インベスターズ・サービス）以下の格付けが付与されている債券への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の35％以内とします。 ④ 一部格付けをもたない債券に投資する場合があります。なお、その投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10％以内とします。 ⑤ 格付けについては、S＆Pグローバル・レーティングまたはムーディーズ・インベスターズ・サービスの格付けを基準とし、同一銘柄で格付けが異なる場合はどちらか低い方の格付けを採用します。 ⑥ 銘柄選定にあたっては、個別銘柄の徹底した信用リスク分析と銘柄分散を基本に行います。 ⑦ 投資対象には米国以外の企業等が発行する債券等が含まれます。なお、債務証券、転換社債、優先証券などへ投資を行う場合があります。 ⑧ 各外国投資信託（クラス）ごとに、保有資産に対し、原則として以下の為替管理を行います。 〈各外国投資信託（クラス）の為替管理（為替取引の手法）について〉 <table><tr><td>LA USハイイールドボンドファンド（円クラス）</td><td>保有資産に対し、対円での為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、円買い）を行います。</td></tr><tr><td>LA USハイイールドボンドファンド（米ドルクラス）</td><td>保有資産に対し、為替取引（為替管理）を行いません。</td></tr><tr><td>LA USハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）</td><td>保有資産に対し、対豪ドルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、豪ドル買い）を行います。</td></tr><tr><td>LA USハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）</td><td>保有資産に対し、対南アフリカランドでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、南アフリカランド買い）を行います。</td></tr><tr><td>LA USハイイールドボンドファンド（ブラジルリアルクラス）</td><td>保有資産に対し、対ブラジルリアルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、ブラジルリアル買い）を行います。</td></tr></table> ⑨ 市況動向や外国投資信託の資金事情等によっては、上記のような運用ができない場合があります。		LA USハイイールドボンドファンド（円クラス）	保有資産に対し、対円での為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、円買い）を行います。	LA USハイイールドボンドファンド（米ドルクラス）	保有資産に対し、為替取引（為替管理）を行いません。	LA USハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）	保有資産に対し、対豪ドルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、豪ドル買い）を行います。	LA USハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）	保有資産に対し、対南アフリカランドでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、南アフリカランド買い）を行います。	LA USハイイールドボンドファンド（ブラジルリアルクラス）	保有資産に対し、対ブラジルリアルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、ブラジルリアル買い）を行います。
LA USハイイールドボンドファンド（円クラス）	保有資産に対し、対円での為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、米ドル売り、円買い）を行います。											
LA USハイイールドボンドファンド（米ドルクラス）	保有資産に対し、為替取引（為替管理）を行いません。											
LA USハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）	保有資産に対し、対豪ドルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、豪ドル買い）を行います。											
LA USハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）	保有資産に対し、対南アフリカランドでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、南アフリカランド買い）を行います。											
LA USハイイールドボンドファンド（ブラジルリアルクラス）	保有資産に対し、対ブラジルリアルでの為替取引（保有資産が米ドル建て資産の場合は、実質的な米ドル売り、ブラジルリアル買い）を行います。											
決 算 日	年1回（12月31日）											
費 用 等	運用管理費用等：信託財産の純資産総額に対し年率0.695％程度 その他費用等：信託財産に関する租税／組入価証券売買の際に発生する売買手数料／信託事務の処理に要する諸費用／信託財産の監査に要する費用／借入金の利息および立替金の利息／法律関係の費用およびファンド組成にかかる費用 等 ※運用管理費用等には、年次による最低費用等が設定されているものがあります。											
受 託 会 社	CIBC カリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド											
運 用 会 社	ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー											
為替管理会社	ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー											
事務管理会社	ルクセンブルグみずほ信託銀行											
保 管 会 社	ミズホ・バンク（USA）											

「L A U Sハイイールドボンドファンド（円クラス）」、「L A U Sハイイールドボンドファンド（米ドルクラス）」、「L A U Sハイイールドボンドファンド（豪ドルクラス）」、「L A U Sハイイールドボンドファンド（南アフリカランドクラス）」、「L A U Sハイイールドボンドファンド（ブラジルリアルクラス）」は、「L A U Sハイイールドボンドファンド」を構成する個別クラスとなっております。

「L A U Sハイイールドボンドファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものでありますが、あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

(1) 包括利益計算書（日本円で表示）

	2023年12月31日終了年度
投資収益／（損失）	
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる利息	¥ 1,752,039,280
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる 未実現評価益／（評価損）の純変動	2,451,760,434
為替予約にかかる未実現評価益の純変動	153,955,133
損益を通じて公正価値で測定する金融資産にかかる純実現利益	617,979,829
為替予約にかかる純実現収益／（損失）	307,532,465
純投資収益／（損失）	5,283,267,141
費用	
投資運用報酬	122,805,189
管理報酬	37,145,467
為替取引報酬	13,599,831
保管報酬	8,781,450
受託報酬	2,732,791
専門家報酬	11,884,950
その他費用	2,359,059
営業費用合計	199,308,737
純営業利益／（損失）	5,083,958,404
金融費用	
ユニット保有者への分配	(2,161,460,217)
税金	
源泉徴収税	(811,615)
営業活動による純資産の純増加／（減少）	2,921,686,572
年度中における包括利益／（損失）合計	¥ 2,921,686,572

(2) ユニット保有者に帰属する純資産変動計算書（日本円で表示）

2022年12月31日現在の残高
年度中に発行したユニット
年度中に償還したユニット
年度中におけるユニット保有者に帰属する営業活動及び包括利益合計による純資産の純増加
2023年12月31日現在の残高

2023年12月31日終了年度	
ユニット保有者に帰属する純資産合計	
¥	24,789,644,416
	2,598,979,138
	(2,627,979,138)
	2,921,686,572
¥	27,682,330,988

(3) 為替予約

未決済為替予約の要約は以下の通りである。

2023年12月31日	満期日	未実現利益
買い JPY177,452,468、売り AUD1,836,964	2024年 2月 2日	¥ 1,414,864
買い JPY10,361,263,926、売り AUD106,962,628	2024年 1月 5日	75,569,088
買い JPY130,059,964、売り BRL4,491,007	2024年 2月 2日	580,501
買い JPY7,327,019,928、売り BRL249,234,336	2024年 1月 5日	99,315,722
買い JPY21,264,964,085、売り USD149,369,706	2024年 2月 2日	308,968,891
買い JPY21,890,182,312、売り USD148,758,243	2024年 1月 5日	928,174,009
買い JPY140,892,927、売り USD999,985	2024年 1月 9日	70,577
買い JPY259,229,149、売り ZAR33,278,050	2024年 1月 5日	2,869,839
		¥ 1,416,963,491

2023年12月31日	満期日	未実現損失
買い AUD108,178,365、売り JPY10,442,540,374	2024年 2月 2日	¥ (75,697,649)
買い AUD107,902,845、売り JPY10,415,062,036	2024年 1月 5日	(38,970,114)
買い BRL256,180,406、売り JPY7,466,384,851	2024年 2月 2日	(80,804,610)
買い BRL250,655,384、売り JPY7,558,490,224	2024年 1月 5日	(289,808,944)
買い JPY89,000,000、売り AUD940,217	2024年 1月 5日	(1,413,298)
買い JPY41,000,000、売り BRL1,421,048	2024年 1月 5日	(210,010)
買い JPY39,598,934、売り USD281,279	2024年 1月 9日	(11,996)
買い JPY2,397,097、売り ZAR316,365	2024年 2月 2日	(23,449)
買い JPY2,000,000、売り ZAR259,786	2024年 1月 5日	(1,280)
買い USD2,803,233、売り JPY398,197,384	2024年 2月 2日	(4,566,957)
買い USD151,298,882、売り JPY21,644,265,005	2024年 1月 5日	(324,241,717)
買い ZAR33,529,516、売り JPY259,461,947	2024年 2月 2日	(2,964,937)
買い ZAR33,537,836、売り JPY267,573,593	2024年 1月 5日	(9,219,748)
		<u>¥ (827,934,709)</u>

(4) 組入上位10銘柄

銘柄名	通貨	比率
ALTICE FRANCE SA/FRANCE SR SECURED 144A 07/29 5.125	アメリカ・ドル	0.7%
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDING SR UNSECURED 144A 05/27 5.125	アメリカ・ドル	0.6
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDING SR UNSECURED 144A 03/30 4.75	アメリカ・ドル	0.6
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDING SR UNSECURED 144A 09/29 6.375	アメリカ・ドル	0.6
CCO HOLDINGS LLC / CCO HOLDING SR UNSECURED 144A 02/28 5	アメリカ・ドル	0.6
ALLIED UNIVERSAL HOLDCO LLC / SR UNSECURED 144A 07/27 9.75	アメリカ・ドル	0.5
DISH NETWORK CORP SR SECURED 144A 11/27 11.75	アメリカ・ドル	0.5
PERMIAN RESOURCES OPERATING LL COMPANY GUAR 144A 04/27 8	アメリカ・ドル	0.4
FORTRESS TRANSPORTATION AND IN COMPANY GUAR 144A 05/28 5.5	アメリカ・ドル	0.4
CLOUD SOFTWARE GROUP INC SECURED 144A 09/29 9	アメリカ・ドル	0.4
組入銘柄数	588銘柄	

(注1) 比率は、L A U Sハイイールドボンドファンドの投資有価証券の合計に対する割合です。
(注2) ロード・アベット・アンド・カンパニー エルエルシー（ロード・アベット社）提供のデータ等を基にアセットマネジメントOneが作成したものです。

MHAM短期金融資産マザーファンド

運用報告書

第24期（決算日 2024年7月1日）

（計算期間 2023年7月1日～2024年7月1日）

MHAM短期金融資産マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	2000年7月28日から無期限です。
運 用 方 針	わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指します。
主 要 投 資 対 象	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		無担保コール翌日物累積指数		無担保コール 翌日物金利	債 券 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	期 中 騰 落 率	中 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率				
	円	%		%	%	%	%	百万円
20期（2020年6月30日）	10,230	0.0	10,159.77	△0.0	△0.068	91.8	－	177
21期（2021年6月30日）	10,231	0.0	10,157.25	△0.0	△0.050	80.6	－	106
22期（2022年6月30日）	10,229	△0.0	10,154.77	△0.0	△0.040	25.2	－	95
23期（2023年6月30日）	10,229	0.0	10,150.97	△0.0	△0.077	11.5	－	95
24期（2024年7月1日）	10,231	0.0	10,151.15	0.0	0.077	76.1	－	95

（注1）債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

（注2）無担保コール翌日物累積指数は2000年7月27日を10,000とし、無担保コール翌日物金利の収益を指数化したものです（小数第3位四捨五入）（以下同じ）。

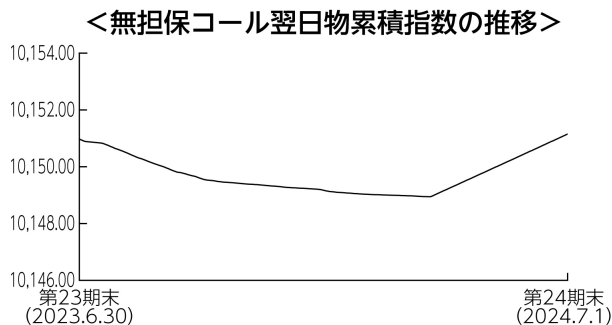
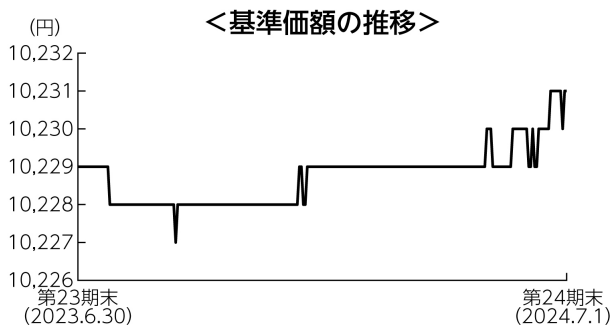
（注3）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		無担保コール翌日物累積指数		無担保コール 翌日物金利	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率			
(期 首) 2023年 6 月30日	円	%		%	%	%	%
	10,229	—	10,150.97	—	△0.077	11.5	—
7 月末	10,228	△0.0	10,150.58	△0.0	△0.061	24.1	—
8 月末	10,228	△0.0	10,150.02	△0.0	△0.056	24.1	—
9 月末	10,228	△0.0	10,149.59	△0.0	△0.062	24.0	—
10月末	10,228	△0.0	10,149.40	△0.0	△0.020	17.8	—
11月末	10,228	△0.0	10,149.28	△0.0	△0.022	17.8	—
12月末	10,229	0.0	10,149.19	△0.0	△0.039	17.8	—
2024年 1 月末	10,229	0.0	10,149.03	△0.0	△0.011	17.8	—
2 月末	10,229	0.0	10,148.98	△0.0	△0.005	17.8	—
3 月末	10,229	0.0	10,149.13	△0.0	0.074	18.8	—
4 月末	10,229	0.0	10,149.82	△0.0	0.076	28.2	—
5 月末	10,230	0.0	10,150.48	△0.0	0.077	62.5	—
6 月末	10,231	0.0	10,151.08	0.0	0.076	76.1	—
(期 末) 2024年 7 月 1 日	10,231	0.0	10,151.15	0.0	0.077	76.1	—

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過（2023年7月1日から2024年7月1日まで）



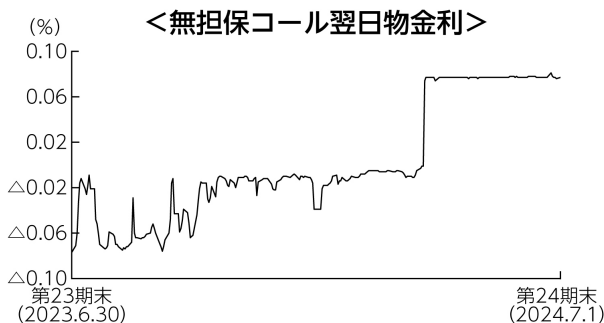
基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,231円となり、前期末の同10,229円から0.02%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

市場金利上昇などによる保有債券の価格下落などは基準価額に対するマイナス要因となりましたが、保有債券の利息収入などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

投資環境



無担保コール翌日物金利は、日銀がマイナス金利政策を含む大規模な金融緩和政策を継続した影響によりマイナス圏で推移しましたが、2024年3月に日銀がマイナス金利政策を解除したことから、その後はプラス圏での推移となりました。

ポートフォリオについて

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が１年以内の短期公社債などで運用を行いました。

【組入上位銘柄】

期首				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	304回 北陸電力社債	0.989%	2023/10/25	6.3%
2	196回 オリックス社債	0.210%	2024/3/18	5.2%

期末				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	137回 共同発行市場公募地方債	0.566%	2024/8/23	23.8%
2	26年度10回 愛知県公募公債	0.588%	2024/9/30	12.5%
3	26年度9回 埼玉県公募公債	0.429%	2025/2/25	10.5%
4	26年度5回 静岡県公募公債	0.610%	2024/7/25	10.4%
5	496回 関西電力社債	0.908%	2025/2/25	6.3%

（注）比率はMHAM短期金融資産マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを0.02%上回りました。相対的に利回り水準に魅力のある地方債や社債などに投資したことがプラスに寄与し、期を通してみるとベンチマークを上回る結果となりました。

今後の運用方針

日銀は2024年6月の金融政策決定会合で、長期国債買入を今後減額していく方針を決定しました。日銀は２％物価安定目標に向けて物価情勢が推移すれば政策金利の引き上げを行うと見られますが、そのペースは緩やかなものになると想定され、金利は引き続き安定的に推移するものと見られます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

■ 1 万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況（2023年7月1日から2024年7月1日まで）

公社債

		買付額	売付額
国内	地方債証券	千円 54,877	千円 － (－)
	社債証券	30,062	－ (23,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) () 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年7月1日から2024年7月1日まで）

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当 期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 84	百万円 18	% 21.2	百万円 －	百万円 －	% －

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

公社債
(A) 債券種類別開示
国内（邦貨建）公社債

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うち B B 格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5 年以上	2 年以上	2 年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地 方 債 証 券	54,800	54,848	57.3	23.8	—	—	57.3
普 通 社 債 券	18,000	18,019	18.8	—	—	—	18.8
合 計	72,800	72,867	76.1	23.8	—	—	76.1

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。
(注2) 無格付銘柄については、B B 格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
(地方債証券)	%	千円	千円	
2 6 年度 5 回 静岡県公募公債	0.6100	10,000	10,003	2024/07/25
1 3 7 回 共同発行市場公募地方債	0.5660	22,800	22,815	2024/08/23
2 6 年度 1 0 回 愛知県公募公債	0.5880	12,000	12,014	2024/09/30
2 6 年度 9 回 埼玉県公募公債	0.4290	10,000	10,015	2025/02/25
小 計	—	54,800	54,848	—
(普通社債券)	%	千円	千円	
4 8 2 回 九州電力社債	0.1700	6,000	5,999	2024/08/23
4 0 2 回 中国電力社債	0.2500	6,000	5,999	2024/10/25
4 9 6 回 関西電力社債	0.9080	6,000	6,020	2025/02/25
小 計	—	18,000	18,019	—
合 計	—	72,800	72,867	—

■投資信託財産の構成

2024年7月1日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	72,867	76.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,891	23.9
投 資 信 託 財 産 総 額	95,759	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年7月1日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	95,759,364円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	22,762,678
公 社 債 (評価額)	72,867,384
未 収 利 息	45,552
前 払 費 用	83,750
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	95,759,364
元 本	93,597,106
次 期 繰 越 損 益 金	2,162,258
(D) 受 益 権 総 口 数	93,597,106口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,231円

(注1) 期首元本額	93,597,106円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型)	米ドルコース
追加設定元本額	—円		7,087,354円
一部解約元本額	—円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型)	豪ドルコース
(注2) 期末における元本の内訳			1,769,440円
MHAMライフ ナビゲーション インカム	2,450,020円	通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型)	ブラジルリアルコース
MHAMライフ ナビゲーション 2030	5,586,045円		4,971,163円
MHAMライフ ナビゲーション 2040	2,450,020円	インカムビルダー (毎月決算型)	限定為替ヘッジ
MHAMライフ ナビゲーション 2050	2,453,499円		634,906円
米国厳選成長株集中投資ファンド Aコース (為替ヘッジあり)		インカムビルダー (毎月決算型)	為替ヘッジなし
	314,857円		5,346,545円
米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース (為替ヘッジなし)		インカムビルダー (年1回決算型)	限定為替ヘッジ
	7,777,756円		545,144円
米国ハイイールド債券ファンド 円コース	4,409,727円	インカムビルダー (年1回決算型)	為替ヘッジなし
米国ハイイールド債券ファンド 米ドルコース	5,766,944円		5,864,317円
米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース	15,359,545円	インカムビルダー (毎月決算型)	世界通貨分散コース
米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース			4,977,065円
	324,207円	インカムビルダー (年1回決算型)	世界通貨分散コース
米国ハイイールド債券ファンド ブラジルリアルコース			1,367,895円
	10,606,394円	期末元本合計	93,597,106円
通貨選択型Jリート・ファンド (毎月分配型)	円コース		
	3,534,263円		

■損益の状況

当期 自2023年7月1日 至2024年7月1日

項 目						当 期
(A)	配	当	等	収	益	108,122円
	受		取	利	息	125,477
	支		払	利	息	△17,355
(B)	有	価	証	券	売 買 損 益	△91,764
	売			買	益	1,000
	売			買	損	△92,764
(C)	当	期	損	益	金 (A+B)	16,358
(D)	前	期	繰	越	損 益 金	2,145,900
(E)	合				計 (C+D)	2,162,258
	次	期	繰	越	損 益 金 (E)	2,162,258

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■新N I S A制度の成長投資枠の要件に沿った表記に改めるため、デリバティブの使用目的を明確化しました。
(2024年1月24日)